# こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果 (後期)

◎孝	な育・保育課程	Α	В	С
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をし	0	10	0
`	ている。	0%	100%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	0	10	0
		0%	100%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	3	7	0
		30%	70%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	2	7	1
		20%	70%	10%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	4	6	0
		40%	60%	0%

₩3	L幼児教育 	A	В	С
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	3	7	0
		30%	70%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	1	9	0
		10%	90%	0%
З	乳幼児との信頼関係が構築されている。	7	3	0
		70%	30%	0%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	3	7	0
		30%	70%	0%
5	遊びを通した総合的な指導が適切に行われている。	1	9	0
		10%	90%	0%

	» <b>任</b>	R健管理	Α	В	С
-	1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	6	4	0
			60%	40%	0%
2	2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	7	3	0
			70%	30%	0%

<b>®</b> ₹	2全管理	A	В	С
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保	5	5	0
	育・教育にあたっている。	50%	50%	0%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	3	6	1
		30%	60%	10%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っ	3	5	2
	ている。	30%	50%	20%

<b>◎</b> 特	別支援教育	A	В	С
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施し	3	6	1
	ている。	30%	60%	10%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機	3	5	2
	関との連携を適切に図っている。	30%	50%	20%

<b>\$</b>	<b>与報提供</b>	A	В	С
1	園児の個人情報を保護している。	10	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされてい	3	7	0
	<b>る</b> 。	30%	70%	0%

<b>◎</b> 假	保護者・地域との連携 子育て支援	A	В	С
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	3	7	0
		30%	70%	0%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	თ	7	0
		30%	70%	0%
З	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	1	6	3
		10%	60%	30%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	1	6	3
		10%	60%	30%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	3	7
		0%	30%	70%

◎孝	收育環境整備 	A	В	С
1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	1	8	1
		10%	80%	10%
2	施設・設備の安全・維持管理の為の点検に取り組んでいる。	0	9	1
		0%	90%	10%

∾糸	B.織運営	A	В	С
1	クラスリーダーは適切にリーダーシップを発揮し、他の職員から信頼を得てい	0	7	3
	<b>ී</b> .	0%	70%	30%
2	明確な方針を示し、それに基づいて学級運営ができるよう指導している。	0	7	3
		0%	70%	30%
3	保育教諭の保育・教育状況を的確に把握すると共に、適切な指導・助言を行っ	0	8	2
	ている。	0%	80%	20%

<b>◎</b> <del>←</del>	一の他	Α	В	С
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	5	4	1
		50%	40%	10%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	4	5	1
		40%	50%	10%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	5	5	0
		50%	50%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	5	5	0
		50%	50%	0%
5	提出物の期日を守れている。	1	5	4
		10%	50%	40%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	3	6	1
		30%	60%	10%

### <課題点・改善案> ●→課題点 ◎→改善案

- ●クラス目標や、教育重点目標をもっと明確にした活動が出来ると良かった。
- ◎目標についてもっと自身の学びを深め、意図を明確に示せると、保護者にも伝わりやすかったように思う。また、打合せ時など、それぞれ自分の意見をしっかり示す事で、より良い活動が出来るように思う。
- ●クラス活動がマンネリ化してしまったと感じたり思うような活動が取り入れられない事もあった。
- ◎同じ活動でも、子どもの取り組みが変化していたり、様々な保育者の視点を共有する事で、活動への捉え方や展開が変わるように思う。身近な物にも目を向けて、活動を広げていきたい。行事や、コロナ禍における急な予定変更もあり、思ったように活動出来なかったり、子どもたちの興味を取り入れていけなかったので、臨機応変さを今後も大切にしながら、計画していきたい。
- ●普段の活動、行事、そして、休息を摂る時間と、メリハリをつける事が難しかった。
- ◎コロナ禍になってからは特に、急な変更も相次ぎ、予定を変更せざるを得なくなってしまい、その中で、頑張る時間や心を休ませる時間の境をつけられずに、活動が間延びしてしまうこともあった。 今後、with コロナの時代として、これが通常化する事を踏まえて計画するとともに、心構えを持っていきたい。
- ●今気にかけていきたい事柄やお子さんへの対応で、判断に迷う事があった。
- ◎気にかけていきたい事ほど、多角的な視点が重要になる為、経験問わず、皆で意見を出し合いながら、理解を深めていける場を設けていきたい。
- ●クラスでの分担が出来るようになったものの、その中での連携不足も感じた。
- ●良かれと思ってクラスで取り入れた事も、他の保育者への負担に繋がってしまった。
- ◎自分だけで終わらず、必ず周りに声を掛けるなど、伝えあいを強化していく。時には、担当クラスだけでなく、他クラスの意見や、園全体での視点を持つ事の大切さに気づいた。普段からのコミュニケーションで改善できるところもあるので、些細な事でも会話する習慣をつけたい。
- ●コロナ・災害と、危機管理の点で、もっとできる事があったのかもしれない。
- ◎それぞれの視点で気づきがあり、また、個々の能力で出来る事も変わってくるが、何が安全で、何が子どもたちにとっての最善なのか、優先事項と行うべきことを、毎月の避難訓練や話し合いで共通理解に努めると共に、今できる限りの予防策を講じていく。
- ●保護者にも伝わる話し方や雰囲気、また、お便りやレジュメの構成に課題を感じている。
- ◎保護者との日常的なやりとりを心掛けると共に、後輩の模範となれるよう、基本的なマナーや印象を大切にしていきたい。また、保護者宛の文書類など、様々な事例を検討するとともに、改善の意見を出し合い、分かりやすさはもちろん、保護者が読みたくなるような物を目指していきたい。
- ●確認不足を感じる事が多かった。
- ●提出物など、ギリギリになってしまいがちであった。
- ◎期限を示されているものなので、しっかり確認し、余裕をもって行えるよう心掛ける。また、定着しているものほど、確認が疎かになっているところも出ているので、固定概念を持たず、 二重三重の確認を心掛けていく。

### 令和3年度

# こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果 (後期)

◎教育•保育課程				
₩3	X月·休月休住	A	В	С
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をして	0	7	1
	いる。	0%	88%	13%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	1	6	1
		13%	75%	13%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	3	5	0
		38%	63%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	2	5	1
		25%	63%	13%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	3	4	1
		38%	50%	13%

◎孚	L幼児教育	A	В	С
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	3	5	0
		38%	63%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	2	6	0
		25%	75%	0%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	5	3	0
		63%	38%	0%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	3	4	1
		38%	50%	13%
5	遊びを通した総合的な指導が適切に行われている。	1	4	3
		13%	50%	38%

	R健管理	A	В	С
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	6	2	0
		75%	25%	0%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	6	2	0
		75%	25%	0%

<b>®</b> ₹	2全管理	A	В	С
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保	1	7	0
	育・教育にあたっている。	13%	88%	0%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	1	6	1
		13%	75%	13%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っ	1	6	1
	ている。	13%	75%	13%

<b>◎</b> 特	別支援教育	A	В	С
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施し	3	3	2
	ている。	38%	38%	25%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機	1	3	4
	関との連携を適切に図っている。	13%	38%	50%

<b>\$</b>	<b>青報提供</b>	A	В	С
1	園児の個人情報を保護している。	8	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされてい	2	6	0
	<b>る</b> 。	25%	75%	0%

<b>◎</b> [5	R護者・地域との連携 子育て支援	- A	В	С
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	0	7	1
		0%	88%	13%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	4	4	0
		50%	50%	0%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	0	8	0
		0%	100%	0%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	1	3	4
		13%	38%	50%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	1	7
		0%	13%	88%

◎孝	<b>收育環境整備</b>	A	В	С
1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	3	4	1
		38%	50%	13%
2	施設・設備の安全・維持管理の為の点検に取り組んでいる。	1	6	1
		13%	75%	13%

<b>◎</b> そ	<sup>2</sup> の他	A	В	С
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	3	5	0
		38%	63%	0%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	5	3	0
		63%	38%	0%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	3	5	0
		38%	63%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	3	5	0
		38%	63%	0%
5	提出物の期日を守れている。	4	3	1
		50%	38%	13%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	3	5	0
		38%	63%	0%

#### <課題点・改善案> ●→課題点 ◎→改善案

- ●保育活動に夢中になりすぎるあまり、周りが見えず、子どもとの関わりや、その他の部分で疎かに なってしまう事もあり、先輩にフォローして頂いていたことに後から気づいてしまった。
- ◎保育活動での良かった点も生かし、先輩のフォローの元、上手く出来なかったこと、気づけなかったことも、経験として積み重ね、次の保育に生かしていく。
- ●想定以上に子どもたちの活動への反応がよく、子どもたちの興味を保育に取り入れていく事が出来 た反面、なかなか自分から発信できない子の意見を反映できなかった活動も出来てしまった。
- ◎子どもたちが活動へ自発的に参加し、作り上げようとする姿は成長の一つとして大切にし、保育者は、なかなか自分から発信できない子に寄り添い、想いを引き出していけるよう、まずは担当間で連携し、園生活を楽しみながら成長出来るよう支えていく。
- ●経験年数を重ねるうちに、慣れも出てきてしまったのか、意欲的に『新しいことにチャレンジ』 する事が出来なかった。
- ◎研修会や、保育情報からの学びを深め、保育の質を向上できる知識を持つ事と共に、やってみたい活動や、学びを深めたい分野を見つけられた時には、それに挑戦していけるような環境、雰囲気づくりにも、気を配っていきたい。
- ●行事への取り組み方について、上手く進められていないと感じる事があった。
- ●計画を立てていても、計画的に仕事を進める事が難しかった。
- ◎行事でのねらいを再確認し、クラスの先輩だけでなく、園全体として、行事の進め方やそれまでの取り組み方を相談し合ってより良い活動に導いていく。計画が上手く進められない時など、相談・フォローやアドバイスを行いながら子どもだけでなく、保育者にも、不安なく、活動に取り組めるような関係性・職場環境を構築していきたい。また、一つひとつの仕事に、手直しの時間も含めて余裕をもって取り組めるよう心がけていきたい。
- ●保育活動や、アドバイスの意図を上手く捉えられず、理解が遅くなってしまったと反省することが あった。
- ●係や行事進行など自分から進んで、保育者とコミュニケーションを図れなかった。
- ◎先輩保育者は、アドバイスするだけでなく、その後の取り組みをしっかり見守り、理解を支えられるよう心がけていく。また、若手保育者も、自ら質問したり、受け身の姿勢ではなく、疑問を持ち、積極的に質問できるよう、普段からの関わりを深めていく。
- ●自分の立場に迷ってしまい、先輩に相談したり、後輩に上手くアドバイス出来なかった。
- ◎どの保育者も、自信を持って保育に参加出来るよう、日頃から、優れているところや、課題となるところを、話し合えるような場面を増やしていきたい。また、頂いたアドバイスを素直に受け入れたり、学ぼうとする姿勢を大切にしていく。
- ●保護者の方とのコミュニケーションを意識しすぎるあまり、空回りしてしまったり、特定の保護者の方との会話が多くなってしまったように感じる。
- ◎どのご家庭、どの子どもも同じではあるが、連絡事項の関係など、どうしてもお話をす際に偏りが 出来てしまう事がある。しかし、いつも『いちぶんの、いち』を心掛け、今後も、直接お話できる 機会があれば、積極的にお子さんの姿をお伝え出来るよう努めていく。

# こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果(前期)

<b>♠</b> ≠	大学。10 学=840			
<b>4</b> 3	対育・保育課程	A	В	С
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をしてい	3	7	0
	る。	30%	70%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	2	8	0
		20%	80%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	2	8	0
		20%	80%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	1	9	0
		10%	90%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	5	5	0
		50%	50%	0%

◎孚	L幼児教育	A	В	С
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	3	7	0
		30%	70%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	1	9	0
		10%	90%	0%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	5	4	1
		50%	40%	10%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	4	6	1
		40%	60%	10%
5	遊びを通した総合的な指導が適切に行われている。	2	8	0
		20%	80%	0%

<b>◎</b> 俘	R健管理	A	В	С
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	6	3	1
		60%	30%	10%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	5	5	0
		50%	50%	0%

<b>®</b> ₹	2全管理	A	В	С
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保	4	6	0
	育・教育にあたっている。	40%	60%	0%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	3	5	2
		30%	50%	20%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っ	3	7	0
	ている。	30%	70%	0%

<b>◎</b> 特	別支援教育	A	В	С
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施し	2	4	4
	ている。	20%	40%	40%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機	2	4	4
	関との連携を適切に図っている。	20%	40%	40%

<b>©</b>	<b>与報提供</b>	A	В	С
1	園児の個人情報を保護している。	2	4	4
		20%	40%	40%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされてい	2	4	4
	る.	20%	40%	40%

<b>◎</b> 假	R護者・地域との連携 子育て支援	A	В	С
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	2	8	0
		20%	80%	0%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	1	9	0
		10%	90%	0%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	1	7	2
		10%	70%	20%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	1	7	2
		10%	70%	20%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	3	7
		0%	30%	70%

## ◎教育環境整備

1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	3	5	2
		30%	50%	20%
2	施設・設備の安全・維持管理の為の点検に取り組んでいる。	2	7	1
		20%	70%	10%

## ◎組織運営

1	クラスリーダーは適切にリーダーシップを発揮し、他の職員から信頼を得てい	Ο	8	2
	る。	0%	80%	2%
2	明確な方針を示し、それに基づいて学級運営ができるよう指導している。	0	8	2
		0%	80%	20%
3	保育教諭の保育・教育状況を的確に把握すると共に、適切な指導・助言を行っ	0	7	3
	ている。	0%	70%	30%

## ∾その他

1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	4	5	1
		40%	50%	10%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	4	4	2
		40%	40%	20%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	6	4	0
		60%	40%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	4	6	0
		40%	60%	0%
5	提出物の期日を守れている。	0	6	4
		0%	60%	40%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	4	4	2
		40%	40%	20%

#### 〈課題点・改善案〉 ●→課題点 ◎→改善案

- ●若い先生方から、気づかされることも多く、慣れから煩雑になってしまう事もあったと反省。
- ●後輩の先生方への指導について、伝え方や、経験を増やすきっかけの作り方に悩む。
- ◎経験年数に関わらず、職員間のコミュニケーションをこれまで同様に大切にしていく事で、 これから連携も深まっていくように思う。
- ◎指導すべきことがあった際には、前提や理由、方法、結論まで、その背景を順序だてて伝えることが出来たら、より、理解も深まるのかもしれない。
- ●子どもだけではなく、保護者の方にとっても安心できる園でありたいと心掛けているが、限られた時間の中で、上手く出来ない部分も多く、また、何が出来るのかを考えさせられる場面が多くあった。
- ◎送迎時に保護者の方に直接会える事が、その日の様子を伝えあったり、成長を共有出来たりと、 とても嬉しく感じている。わずかな時間ではあるが、声掛けや伝えあいを園から行う事で、信頼関係も深められると思うので、今後も心掛けていきたい。
- ●クラスリーダーとして、率先してクラス運営を行う事に力不足を感じる場面があり、園としての 方針や、目標を、上手く活動に落とせていないように思う。
- ◎クラス内はもちろん、他クラスの先輩にもアドバイスをもらいながら、今できる事を探っていきたい。また、自分でやってみたい活動・子どもたちが興味を持っている活動を取り入れつつ、様々な視点を持ちながら、園としての目標にも近づけるよう、保育のアイディアの引き出しを日々勉強していく。
- ●あれこれと気になってしまい、考えがまとまらず、仕事の要領が悪くなってしまう。
- ◎保育活動のための準備は怠らず、その中でも、順番や、手分けできる作業、一人で行った方が良い作業など、改めて見直し、計画性を持って、より良い保育が展開できるよう連携していくと共に、ワークライフバランスについても考えられるよう、話し合っていく。
- ●安全管理の面で、危機管理マニュアルを活用できていなかった。
- ◎安全管理に限らず、マニュアルを活用しきれていない場面はあるように思う。必ずしも、マニュアル通りになるものではないが、基盤となるものとして、今一度確認し合う必要がある。
- ●環境整備の面で、もっと工夫したり、無駄のない用具の使い方があるように感じる。
- ◎出来るだけ無駄な使い方にならない様、再利用も含めて声掛け周知を行っていく。
  SDGsの認識が高まっている今、この学びを深め、出来る事を考えていく中で、園全体での取り組みとして広がっていくと良いと思う。

### 令和3年度

# こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果(前期)

★	◎教育•保育課程			
₩3	X月·休月珠性	A	В	С
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をして	0	8	0
	いる。	0%	100%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	1	7	Ο
		13%	88%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	0	8	0
		0%	100%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	2	6	0
		25%	75%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	5	3	0
		63%	38%	0%

◎孚	l 幼児教育	A	В	С
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	0	5	3
		0%	63%	38%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	2	5	1
		25%	63%	13%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	4	3	1
		50%	38%	13%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	თ	5	0
		38%	63%	0%
5	遊びを通した総合的な指導が適切に行われている。	2	4	2
		25%	50%	25%

<b>◎</b> {	<b>R健管理</b>	A	В	С
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	5	3	0
		63%	38%	0%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	5	3	0
		63%	38%	0%

<b>®</b> ₹	2全管理	A	В	С
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保	2	5	1
	育・教育にあたっている。	25%	63%	13%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	0	7	1
		0%	88%	13%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っ	2	6	0
	ている。	25%	75%	0%

<b>◎</b> 特	別支援教育	A	В	С
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施し	1	3	4
	ている。	13%	38%	50%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機	0	2	6
	関との連携を適切に図っている。	0%	25%	75%

<b>\$</b>	<b>与報提供</b>	A	В	С
1	園児の個人情報を保護している。	8	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされてい	1	7	0
	<b>る</b> 。	13%	88%	0%

<b>◎</b> 仔	R護者・地域との連携 子育て支援	A	В	С
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	1	6	1
		13%	75%	13%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	3	3	2
		38%	38%	25%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	0	4	4
		0%	50%	50%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	0	4	4
		0%	50%	50%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	1	7
		0%	13%	88%

◎教育環境整備			A	В	С
	1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	3	5	0
			38%	63%	0%
	2	施設・設備の安全・維持管理の為の点検に取り組んでいる。	2	6	0
			25%	75%	0%

◎その他			В	С
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	4	4	Ο
		50%	50%	0%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	7	1	0
		88%	13%	0
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	3	5	0
		38%	63%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	5	3	0
		63%	38%	0%
5	提出物の期日を守れている。	4	4	0
		50%	50%	0%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	3	4	1
		38%	50%	13%

#### 〈課題点・改善案〉 課題点→● 改善案→◎

- ●事前準備をしっかりと行い、もっと、事前の準備が出来ていたら、より活動が充実したように思う。
- ●状況に応じた言葉かけが難しく、せっかくの体験や経験を生かしきれなかった。
- ◎子どもたちの反応を汲み取り、興味を敏感に感じ取ることで、事前の準備も子どもの姿を予想しながら行う事が出来るようにしたい。興味を知ることで、言葉がけにも幅が出来たり、より、子どもの成長に寄り添った言葉が出るようになると思う。
- ●日々の生活・保育の中で、自分自身がいっぱいになってしまい、余裕を持った関わりが出来なくなってしまう事があった。
- ●少しずつ、昨年まで悩んでいた事も自分で解決できることも増えたが、難しいこともまだまだ多い ので、焦ってしまう事もある。
- ◎活動の見通しを、保育者自身がもつことや、先輩の力も借りながら、初心を忘れず、子どもとの 関わりを学んでいきたい。
- ●自分の中で整理できていても、連携できない事が多い。
- ◎自分で考えて行動する事だけでなく、それを伝える事を忘れず行うことが大切だと思う。自主性と 連携の大切さを感じている。

### <課題点・改善案> 課題点→● 改善案→◎

- ●後輩も入り、先輩としてお手本になる事が上手く出来なかったように思う。
- ◎慣れてきたことも、改めて確認しながら丁寧に行い、自身がまず、自信を持って行動できるように 心掛けたい。
- ●コロナウイルス対策のため、今まで出来ていた行事の変更が重なり、思うような経験を提供できない不安が多かった。
- ◎行事に限らず、日頃の活動で、達成感や特別感を感じる経験は出来た。その中で、信頼関係があるからこそ、出来る事が多いことが分かった。
- ●マスクの着用が常となり、表情の読み取り、また、表情で伝える事の難しさを感じる。
- ◎日頃より、子どもをよく観察し、みる視点を養いたい。また、表情で伝える事が困難な分、 リアクションを大きくしたり、身振りも工夫したい。